

国立がん研究センター 希少がんセンター × 中皮腫サポートキャラバン隊

絶対に諦めてはいけない

Mesothelioma

「中皮腫」治療 24 時

「中皮腫患者達は不安よな。キャラバン隊「れいわ」も動きます。」

中皮腫サポートキャラバン隊共同代表 右田孝雄（54歳、胸膜中皮腫患者）

3月15日（日）13時～

（9時50分 開場 10時～労災・賠償の個別相談会）

国立がん研究センター築地キャンパス 管理棟1階 特別会議室

基調講演：れいわ時代の中皮腫治療
～オプジーボ治療の有効性と今後の治療革命

国立がん研究センター中央病院呼吸器内科／
希少がんセンター 後藤 悌 先生



その他のプログラムは裏面へ

事前申込み（先着順）【後藤悌先生のよろず相談室】15:45～17:00

お申し込み
お問い合わせ

TEL：0120-310-279

MAIL：migikuri@asbesto.jp

申し込みフォーム：「みぎくりハウス」検索



参加費・相談

無料!!

当日参加可

※ただし事前申込の方の入場優先

主催：中皮腫サポートキャラバン隊

共催：国立がん研究センター希少がんセンター



当日プログラム

日時

2020年3月15日(日) AM10:00～PM17:00

場所

国立がん研究センター築地キャンパス管理棟 特別会議室 (東京都中央区築地5-1-1)



- 都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅A3番出口から徒歩1分
- 東京メトロ 日比谷線 築地駅2番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅6番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅4番出口から徒歩10分

定員

100名 ※「よろず相談室」は申込フォームより先着順

内容

【労災・賠償など個別相談会】10:00～13:00、15:45～17:00

中皮腫の方であれば、必ず何らかの公的支援が受けられます。また、国や企業などから労災とは別に補償(賠償)を受けられる場合もあります。このような話に限らず、会場には患者さんやご家族の他、ご遺族もおられます。どんなささいなことでもご相談ください。全力でサポートします。

【講演会】13:00～15:30 ※途中、休憩あり

第1部 療養中の患者さんから経験談をお伝えします。患者さんやご家族同士にしかわからないことも多くあります。今後の治療・療養のヒントを持ち帰ってください。

第2部「中皮腫に関する社会保障」。療養生活をしていくうえで大切な労災制度や救済制度、介護保険のことなど、患者さんが療養をしていく上で助けとなる公的給付について解説します。

第3部「気にれいわ時代の中皮腫治療～オプジーボ治療の有効性と今後の治療革命」。2018年8月には、胸膜中皮腫の治療にも適応拡大されたオプジーボ(ニボルマブ)。今後、中皮腫の治療はどう変化していくのか、臨床医として第一線で患者さんと向き合われている後藤悌先生(国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)が語ります。

第4部「座談会：患者や家族目線であれこれ聞いてみたい！これからの治療と療養」。3部までの講演を受けて、後藤先生と患者さんやご家族にもご登壇いただき、治療・療養のことについて意見交換をしたいと思います。会場からの質問もこの時間にお答えします。

【よろず相談室】15:45～17:00

限定10人前後の少人数相談会です。中皮腫の治療に関して、皆さんからのご相談に後藤悌先生が回答いたします。10名ほどで1つのテーブルを囲み、おひとり5～10分ほどの持ち時間でご相談をしていただきます。相談内容はこの相談室にご参加されている方にも共有されます。少人数のミーティングをイメージいただければ幸いです。